実践例　県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園

教科・科目等　ホームルーム活動（２学年）

本時の目標
地域の中で暮らす外国人の現状を知り、日常にある人権上の課題に気付く。
共生社会を実現するために、自分ができる行動を考えて実践しようとする意欲を育てる。

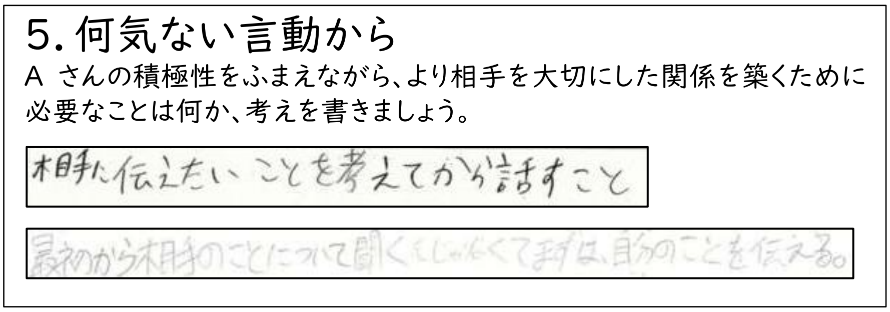
育てたい資質・能力等
相手の立場に立って考えたり行動したりする重要性に気付き、実践しようとする。（実践力）

教材　「人権の窓」（外国人の人権編）（小学生用（上学年）中学生用・高校生用）、ワークシート

展開
●日本と海外の国々のじゃんけんを体験したり、多様化する社会の現状について知ったりする。

●「『ゴミ捨てのルール』どう伝えますか？」のスライドを見て、外国人がどのようなことに困っているかを考える。また、ルールがあることを知らせるために自分ならどう行動するか、どのような言葉を掛けるか考える。

●「何気ない言動から」のスライドを見て、どのように人間関係を築いたらよいかを考える。



●学習をとおして感じたことや、自分の中で変化したことをまとめる。